

らです。従来の護岸は、上流から下流へと水が流れる前提で設計されている。今後の津波のとらえ方については、まだ明確な見解が出ていないので選びませんでした。

— 50事例の全体を通して、どんな印象を持たれましたか。

被災地では今、震災がれきの分別再利用に向けた動きがあります。それこそが復興のために必要な新しい技術で、それを補完するのが、今回の技術ではないかという印象を持ちました。

評価方法と一覧表の見方

- ・国土交通省の新技術情報提供システム (NETIS) 内にある震災復旧・復興支援サイトに登録された技術のうち、今年6月6日時点で東日本大震災に対する復旧工事が実績として入力された118技術と、同サイトを開設した11年7月6日以降に新規にNETIS登録され、震災復旧・復興支援サイトに掲載された87技術のなかから、復旧・復興に資する技術として本誌が50事例を選んだ
- ・3人の識者に50事例を示したうえで、「効果」「利用しやすさ」「独創性」のそれぞれの視点で評価してもらい、特に優れている事例(◎)2個、優れている事例(○)3個をめぐりに選んでもらい、◎を3点、○を1点として集計し、一覧表を作成した
- ・50事例の概要は59～61ページの一覧表にまとめている。1点以上の得点があったものを59～60ページ、それ以外のものを61ページに掲載した
- ・技術の名称は、原則としてそのまま記載しているが、一部は分かりやすく修正している
- ・一覧表中の*1～*17は、本文で触れた事例

評価対象技術の概要 (続き)

技術名/問い合わせ先 (NETIS登録番号)	技術の概要
コンクリート構造物の断面修復乾式吹き付け工法/クリテック・ジャパン (CB-020040-A)	コンクリート構造物の断面修復や、道路橋床版などの下面を増し厚する工法。梱包ごみ、残モルタルなどを大幅に削減
シビックマット/前田工織 (CB-030077-A)	多数のコンクリートブロックを、フィルターシートと一体化したブロックマット。河川の法面などに敷設する
PREE工法(モルタル増し厚工法)/徳倉建設 (CB-110011-A)	コンプレッサーを用いず、ポリマーセメントモルタルを投射して、コンクリート構造物を増し厚する補修・補強工法
エコジオ (ECO GEO) 工法/尾鍋組 (CB-110013-A)	深さ5mまでの軟弱地盤で、専用ケーシングを備えた小型改良機により、地中に碎石を円柱状に充填する工法
SAVEコンポーザー/不動テトラ (CB-980039-V)	軟弱地盤中に直径70cmの締め固められた砂杭を造成する工法。強制昇降装置を用いることで、無振動・低騒音を実現
セーフティークライマー工法/サカテック (CG-070003-V)	独自のワイヤ設置方法で吊った機械をラジコンで操作し、高所や急傾斜地の切り崩し、掘削などの作業を無人化
「省力化かご工」ハイパーマット多段積み型/共和ハーモテック (CG-110022-A)	直径5mmの亜鉛アルミ合金先メッキ溶融金網で構成されるかご工。敷設時に自立するように、工場でU形に加工
スーパーホゼン式工法/日本建設保全協会 (CG-110038-A)	エポキシ樹脂注入により、道路橋の鉄筋コンクリート床版の補修と、下面の増し厚補強を同時に実現する工法
車両検知システム「カーデル・カークル」/エコモット (HK-110022-A)	センサーを用いて、工事車両の接近を歩行者に伝えたり、一般車両の接近を工事車両の運転手に知らせたりするシステム
ecoMo systems(エコモシステム)/日本仮設 (HK-110023-A)	現場の安全対策や品質管理、環境対策について、現場ごとに計測機器をカスタマイズする多機能型の監視システム
ツレバー工法/北海道川崎鉄網 (HK-110048-A)	平場で、ふとんかごに碎石を充填した後、専用の架台と吊り具で吊り上げ、法面に設置する工法
G-ECSパイル工法/三誠 (HR-110006-A)	低騒音・低振動・無排土で、小径鋼管杭を打設する回転貫入杭工法。施工高さ3mの狭あいなヤードでも施工可能

技術名/問い合わせ先 (NETIS登録番号)	技術の概要
再強フェンス工法(落石防護柵補強工法)/プロテックエンジニアリング (HR-110028-V)	既設の擁壁や落石防護柵を利用して、新たな防護柵を設置して補強する工法。廃材の発生抑制やコストダウンを図れる
袋状ひし形金網製根固め工「根固めマット」/共和ハーモテック (KK-010058-V)	河川などの根固め工や護床工として考案された袋状のひし形金網かご。金網は亜鉛アルミ合金メッキ処理済み
エキスパッカ-N工法/日特建設 (KK-080040-A)	浸透性の高い恒久性薬液を使う地盤改良工法。地盤中にソイルパッカを形成し、大きな浸透源からの注入を可能にした
CUP工法/CUP商会 (KK-110039-A)	場所打ち杭の鉄筋かごを無溶接で組み立てる工法。主筋と組み立て補強リングとを、再利用可能な金具で締結する
鋼管矢板岩盤打ち込み工法/横山基礎工事 (KK-110045-A)	特殊形状の継ぎ手付き鋼管矢板を、直接、硬質岩盤層などに打ち込む拡張式ダウンザホールハンマー工法
ジオロック/日建工学 (KT-070075-V)	覆土護岸用の大型連節ブロック。ブロック表面にあるV形突出部の働きで、土砂流失抑制効果を高めている
パネル式防護柵/エムオーテック (KT-080015-A)	道路改良の法面工事などで設置する防護柵を、鋼矢板の溶接ではなく、簡易な差し込み式のパネルにした
M&Dガード工法/大林組 (KT-100037-A)	従来のシート被覆に代わり、濁水・粉じん発生防止剤「ソイノール」を地表面に散布して濁水と粉じんを防ぐ工法
バードビジョンシステム/篠田重機 (KT-110064-A)	枠組み足場を設けず、クレーン車により高所の補修作業などを行うシステム。95mまでの任意の高度・方位で停止可能
ゴビマット/三菱樹脂 (KT-990407-V)	多数のコンクリートブロックと、合成繊維不織布フィルターシートとを一体化した、護岸・法面用のブロックマット
GGブロック/ヤマックス (QS-110011-A)	側溝蓋を撤去せず、独自の「GGブロック」を設置してアスファルト舗装を施すだけで、既設の側溝をリニューアルできる
バルーングラウト工法/バルーングラウト工法研究会 (SK-110016-A)	恒久型薬液を浸透固化させる地盤改良工法。注入管と地山との隙間を充填して薬液逸走を防ぎ、品質向上を図った